



## 成寿苑川柳倶楽部



陽を浴びて 朝一番の 英気吸う

ひな飾る ホツと安堵す はまぐりで 味玲

白鳥や 大空に絵をかき さようなら 小力

乳のみ児の ぼっぺがかわいい 桃の花 志和

教え子に 心配される 年になる 槻

一番の 星桜みて 麦と笑み 福秋子

春風に 一番ばっけが 顔見せる

暖冬に あるか無きかの 残り雪 紫翠

なごり雪 降っては消える 春を待つ 寿美江

この川柳は、ご入所者様・通所リハビリテーションご利用者様・職員より投稿頂いたものです。成寿苑では、北鹿新聞の川柳コーナーに毎月投句していただきますので、是非そちらもご覧下さい。



### 成寿苑各事業所ご案内

〒017-0012

秋田県大館市釈迦内字狼六79番地  
社会福祉法人 成寿苑

□介護老人保健施設 成寿苑

□成寿苑指定短期入所療養介護事業所  
(ショートステイ)

□成寿苑指定訪問リハビリテーション事業所

電話：0186-48-4975

FAX：0186-45-2115

□成寿苑指定通所リハビリテーション事業所  
(デイケア)

電話：0186-48-3336

□成寿苑指定居宅介護支援事業所

電話：0186-48-4987

FAX：0186-45-2116

□成寿苑指定訪問介護事業所

電話：0186-57-8781

FAX：0186-48-2340

〈交通機関〉

◎お車

・大館市役所前から(10分)

・大館駅前(7分)

・田代・比内地区から(30分)

・市立総合病院から(15分)

・弘前市内から(60分)

・秋田市内から(150分)

◎バス

・二ツ森バス停下車し、徒歩で1分

◎電車

・JR 奥羽本線大館駅で下車し、車で7分

### その他の行事・できごと

●日本財団様より新しい介護車が納車されました。



カラフルな絵柄が特徴的な、ホンダ N-WGN。  
現在、訪問介護事業所で大活躍中です！

●苑内展示品紹介

山神台町内仲良し会様(雛人形各種展示会他)

成田 和正様(陶芸・絵画・写真展示会)

阿波野 和子様(刺し子各種展示会)

藤原 美恵子様(振袖・衝立・短冊他展示会)

渡辺 みや様(日傘・バッグ・ベッドカバー展示会)

虻川 貞子様(クリスマスリース展示会)

高橋 洋子様(絵手紙・掛け軸展示会)

佐藤 ヨシ子様(タペストリー展示会)

ささき ひでおの詩画応援志隊様(詩画・詩書等展示会)

佐藤 純顧様(陶器人形夢空展示会)

田山 幸子様(墨絵・刺し子展示会)

●腰痛予防教室開催中です！

職員の腰痛予防に“ピラティス”が効

果ありとの事から、ピラティスマスター

トレーナーの、本田 春菜先生の指導の下、

ピラティス教室を開催中です。身体

がとても軽くなった気がしました！(♡)



### 編 集 後 記

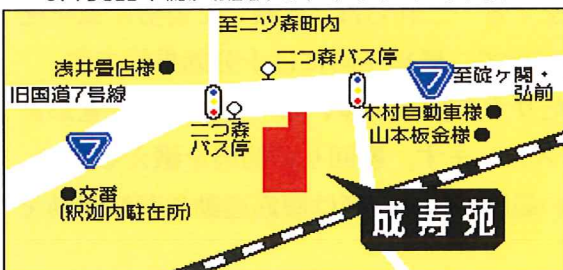
成寿苑だよりは今年度も様々な行事・出来事を皆様にお伝えします。平成28年度もよろしくお願い致します。

### 施設長挨拶

この度、本年4月1日付で当苑施設長に就任いたしました。これまでの32年間、秋田労災病院で外科医としてメスを執ってきましたが今回メスを置く事になり、一言ご挨拶をさせていただきます。

さて、ご承知のごとく介護老人保健施設は医学的管理および看護の下でリハビリテーションを中心とした医療サービスを提供し、在宅復帰を目的とした、病院と自宅復帰までの中間施設としての位置付けられています。近年の高齢化社会への対策がいろいろな面でなされる中、今回の施設長就任にあたり、これまでの病院勤務医としての知識と経験を生かし、他の関係機関との連携を密にしつつ、地域の皆様にさらに親しまれ、愛される施設となるように鋭意努力する所存です。今後とも皆様のさらなるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

施設長 塚本 文仁





# 平成28年度に向けて

新年度における抱負と意気込みを各部門長からお届けします。  
今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願いたします！

## 看護部

看護部は介護部をはじめ苑内の各部と協力し、利用者様の健康管理、お薬の管理、疾病予防、処置、また医師への報告診察補助など、医療面のサポートをメインに業務にあたっております。  
ご利用者様は自らの不調を訴えることの出来ない方もたくさんおられますので、細かな変化に敏感に対応し、異常の早期発見に努めていきたいと思っております。  
今年度も宜しくお願致します。  
(看護部長 櫻井 京子)

## 介護部

今年度、私達介護職員は利用者様の安全や安心、満足を第一に考えた対応をしていきたいと考えています。自宅を離れての施設での生活です。不安に感じることやもどかしさもあると思いますが、そういった中でも、利用者様・ご家族様共に、笑顔で充実した生活が営めるよう支援させて頂きたいと思っております。  
(介護部長 松下 美樹)

## リハビリ部

入所・通所・訪問リハビリを利用されている皆様には、昨年度も意欲的にリハビリに取り組んで頂き、スタッフ一同感謝しております。また、昨年は近隣の公民館でリハビリ教室を2回程開催させて頂きました。今後もこのような活動に取り組んでいく予定です。今年度はリハビリスタッフに入れ替わりがあり、新たなスタッフを交えてのスタートとなります。利用されている皆様、地域の皆様とともに、より充実したリハビリを提供していきたいと思っておりますので、宜しくお願致します。  
(リハビリ部長 渡邊 隆児)

## 通所部

通所リハでは個別リハビリの充実や、福祉サービスを受ける方の立場に立ち、常に利用者視点で展開をさせて頂いております。  
強化点や改善点・目標行動指針・福祉職員共通の専門性をもったシナジー効果の向上性が、一人では現実困難でも集団の力と知恵をもって行動することに組織の異議があると思われれます。  
立場に応じた役割行動をモットーに、健康長寿の促進と提案を職員一丸となって実行できるように取り組んでいきたいと思っております。  
(通所部長 斉藤 隆広)

## 業務部

業務部9名、ご利用者様が日々施設内での日常生活を安全、安心、健康に送って頂けるように何事にも自分から進んで取り組み、小さな事で常に思いやりと感謝の心を忘れず業務に励み、ご利用者様が今日一日良かったなあと生きがいと幸せを感じる職場環境を目指して頑張っていきたいと思っております。今年度も宜しくお願致します。  
(業務部長 畠山 鉄男)

## 支援相談部

平成28年度は、利用者様のニーズに対応できるよう各部署と連携し、利用者様が快適に自分らしい生活を送れ、自宅復帰・適応施設に移行できるよう支援していきたいと思っております。また、支援相談部には居宅事業所、訪問事業所も所属しており、自宅復帰をなされる利用者様の在宅生活の支援を合わせて行っていきたいと思っております。  
(支援相談部長 山口 努)

## 事務部

平成28年度は新規事業計画を具体的に進めるための準備期間となると思っておりますので、事業が計画通りスムーズに行えるようにし、収入をプラスにして健全な法人運営が出来るようにしたいと思います。  
また、平成28年度は社会福祉法人の制度改革もあり、組織改革や大幅な定款変更が予定されております。それに伴い平成29年までに様々な対応が必要となりますので、事務職員全員が制度改革を理解し、確実に実行できるようにしたいと思います。  
(事務長 田崎 悟)



## 節分行事



よーく狙って！！



最後は仲良く記念撮影になりました★

## ひな祭り



お二方とも満面の笑みを浮かべていますね☆

ひな祭りの衣装が良くお似合いです♡



手に持った楽器を演奏しています(笑)



## 医療・介護の広場



### 腰痛予防に取り組もう！

「腰痛になったことなんてないよ！」…という人がいるのが珍しいくらい、腰痛は私たちと常に隣り合わせな症状の一つかと思えます。

腰痛の原因は人それぞれ、本当に様々ありますが、身近に潜んでいる『腰痛に繋がってしまう行動』に関しては、自分で気を付ける事が出来ます。例えば、猫背や背を反りすぎる等の不良姿勢、重たい物を一人で持ってしまう、準備運動せずにいきなり激しい運動をする…これらは、意識して姿勢に気を配り、重い物は二人で持つようにし、仕事前に準備運動をするだけで、腰痛予防には十分効果的です。

そして、「自分は姿勢が悪いな～」「重い物を運んだり持ったりする仕事が多いな～」という自覚がある方には、是非お腹の筋肉や背中の筋肉を鍛えることをおすすめします。腰回りの筋肉を鍛える事で、腰の骨を守ることが出来ます。無理のない範囲、痛くならない範囲で、この春は腹筋運動や背筋運動を始めてみては如何でしょうか？(∇∇)